



札幌東支部

寺田 純子

Jyunko Terada

明日から7月というのに、北海道は肌寒い季節がつづいていましたが、私と主人は二人で飛行機に乗りました。段々仕事がつくなる年齢となり、主人は、海外旅行を好まない私のために、今年はハワイに行こうと計画を立てました。決算も終わり、畑も苗を植え終わり、万全の態勢での出発でしたが、札幌は気温が低く、畑に植えたスイカを心配しながらの出発でした。

今回の旅行の条件は、2つ。ホテルにウォッシュレットがついていることと、ラウンジでカレーを食べること。この条件でJTBで計画を立てての出発でした。

到着した日の翌日、朝6時ホテルを出て、アリゾナ記念館の見学に行きました。日本で広島、長崎での原爆の惨状は目を覆うものがあり、私は広島に何度か行きましたが、資料館をまともに見るのがとてもつらくて、いつも素通りしている状況でしたが、真珠湾攻撃の現場で、太平洋戦争の契機となったその現場を訪問させていただきました。英

語のビデオがあり、大日本帝国海軍による真珠湾攻撃で、戦艦アリゾナを撃沈し、約1,100名の乗組員を死亡させた現場を見て、日本はこんなことをしていたのかと、改めて戦争の恐ろしさを知りました。

アメリカの人たちは、この撃沈された戦艦とその乗組員を追悼するために、沈没した戦艦アリゾナをその時のままその上にアリゾナ記念館を建設して、真珠湾攻撃自体を記念する施設としているとのこと。日本なら、乗組員を引上げて追悼すると思うのですが、そのまま慰霊施設としている。今はアリゾナ記念館は工事の為に上がることができませんでしたが、私には大変貴重な経験でした。

戦争を始めたのは、日本。その時の政治の中枢にいた人たちの判断によって、アメリカにも大変な思いをさせ、日本でも本当に罪のない人たちを苦しめました。戦争はいけない。戦後70年を経過し、ともすれば忘れがちになっている今の平和がどのような経緯を持って生まれているかを再確認し、これはなんとしても守らなければいけないと強く思いました。

さて、ハワイ、主人と私は海に入ったのでしょうか?とても気分転換ができたいい旅でした。また行きたいな!!

